



いたしち

コミュニティ・スクールだより

令和7年度 第1号

板橋区立板橋第七小学校

校長 土性 知法

令和7年6月30日



第1回 板橋区コミュニティ・スクール(iCS)

委員会報告

開催日時

令和7年5月9日(金)

16:00~17:30

次 第

- 1 校長あいさつ
- 2 委嘱状交付
- 3 委員長選出
- 4 委員長あいさつ
- 5 自己紹介
- 6 議題
 - (1)今年度の学校経営について
 - (2)年間行事について
 - (3)学校支援地域本部の取組
 - (4)その他
- 7 熟議

『みどりのカーテンを生かした学習活動とは』

iCS委員の皆様 ◎委員長 ○副委員長

- ◎ 島田 靖久様(主任児童委員)
○ 篠原 恵 様(地域学校教育関係者)
古木 勝利様(熊野町会会長)
中家 優典様(すみよし町会前会長)
肥留間 勉様(宮元町会副会長)
高野 淳美様(民生・児童委員)
森島 健太様(PTA会長)
平井 美和様(元板一中PTA会長)
松本かおり様(地域コーディネーター)
外山 弘明様(熊野町地域センター所長)
相川 幸樹様(あいキッズ所長)
土性 知法 (校長)
新城 真里 (副校長)

昨年度まで熊野地域センター所長の小泉修二様が板橋区教育委員会の教育支援センターに異動になりました。本校のためにご尽力いただきましたこと心より感謝申し上げます。



今回の熟議では、みどりのカーテン発祥の地である板七小としては、ヘチマやゴーヤを育て、調べたことを発表する活動だけでなく、もっと広がりがもてないか、何かできないかという視点でグループに分かれて話し合っていました。最終的に活動を決めるのは子どもたちになりますが、ここで出た意見は4年生担任に伝え、子どもたちの発想の広がりの一助になればと思っています。

活動の場を広げる意味では、昨年度は板橋第六小学校の4年生に発表をしています。過去には、地域の方や保護者にも発表をしてきています。発表することだけでなく、板七小のブランドとして、みどりのカーテンだけでなく、緑から学び、環境を考え実践していく学校として、ユネスコスクールとしての役目を果たしていくことにもつながると考えています。

